

2019年7月3日
株式会社 JR大分シティ

初開催

大分の“まちなか”から芸術を発信していきます！



アミュプラザおおいた芸術祭を開催

～第1回 新聞紙とガムテープで「海のいきもの」をつくろう!～



JRおおいたシティは、多くの子どもたちが芸術に触れる機会を作り、創造性を育くむことを目的として、「アミュプラザおおいた芸術祭」を開催します。第1回は新聞紙とガムテープといった身近な素材を使って彫刻作品を作るアーティスト関口光太郎さんによるワークショップと展覧会を開催します。参加・観覧は無料で予約も不要です。是非、取材の機会を賜りますようお願いを致します。

実施概要

【ワークショップ「海のいきもの」をつくろう】

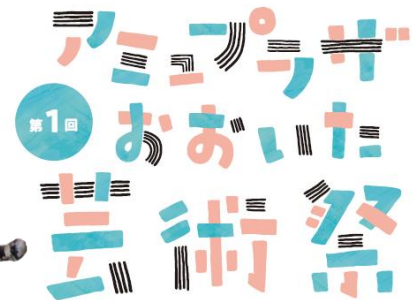
素材は新聞紙とガムテープでサカナ、カメ、イルカ、アザラシなど、海の様々ないきものを想像して、みんなで作品を作ります。

<日程・時間>

2019年7月25日(木)～8月4日(日)
11:00～16:00

<場所>

アミュプラザおおいた1階 タイムズスクエア



【展覧会】

ワークショップで作った作品と関口光太郎さんの作品「動物」50体を一緒に展示します。

<日程・時間>

2019年8月6日(火)～8月18日(日)
月～木10:00～20:30、金～日10:00～21:00
※8月16日(金)～8月18日(日) 11:00～16:00に同会場へ
取りにきていただいた方には自身が作った作品をお渡しします。

<場所>

アミュプラザおおいた5階 キャスルゲート



【作品展示】

関口光太郎さんの作品をアミュプラザおおいた1階に展示します。

<日程>

2019年7月25日(木)～8月4日(日)

<場所>

アミュプラザおおいた1階 ビームス前スペース



オープニングセレモニー

関口光太郎さんをお招きして、芸術祭の開催記念式典を開催します。

<日程・時間>

2019年7月25日(木) 11:00～

<場所>

アミュプラザおおいた1階 タイムズスクエア

関口 光太郎 KOTARO SEKIGUCHI

1983年生まれ。多摩美術大学彫刻科卒業。現代芸術家。
幼少期より新聞紙とガムテープを用いた制作を始める。

大学の卒業制作『瞬間寺院』がデザイナー三宅一生氏の目に留まり、2008年、東京ミッドタウンにおける同氏の企画展『XXIc.-21世紀人』展に最年少作家として参加。2012年、『感性ネジ』で第15回岡本太郎賞を受賞。特別支援学校「旭出学園」で教員を務める傍ら、作品制作をおこなう。美術館や公共施設の企画展への参加やワークショップなど、各地で活動を展開する。

<主な展覧会>

『デザインあ』展(東京ミッドタウン、2013年)

『XXIc.-21世紀人』展(21_21DESIGN SIGHT、2008年)

『あちらの世界?こちらの世界??』(広島市現代美術館、2016年)

『岡本太郎と今日の芸術』(アーツ前橋、2018年)

第15回岡本太郎現代芸術賞展太郎賞受賞(川崎市岡本太郎美術館、2012年)



過去の作品紹介



「大人魚姫」2013年



「あ」2013年



「瞬間寺院」2006年



「感性ネジ」2012年



「SUNTOWER 2020 / MAQUETTE」2018年